

可児御嵩バイパス 開通3ヶ月後の整備効果

①周辺道路の走行性向上の効果

- 周辺道路において、御嵩町市街地周辺を走行する車両の**損失時間**が、**年間7万時間減少**
- 国道21号と交差する道路の**旅行速度**が、**5~22km/h向上**

※周辺道路：国道21号、県道多治見八百津線、県道多治見白川線

②地域住民等が実感した効果

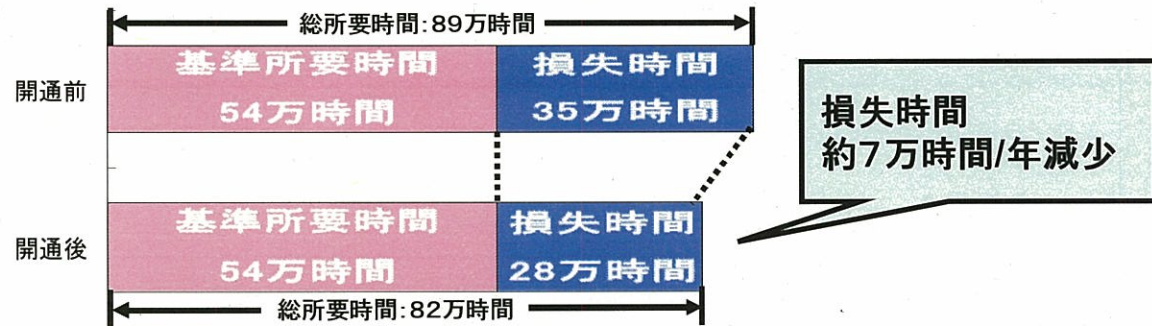
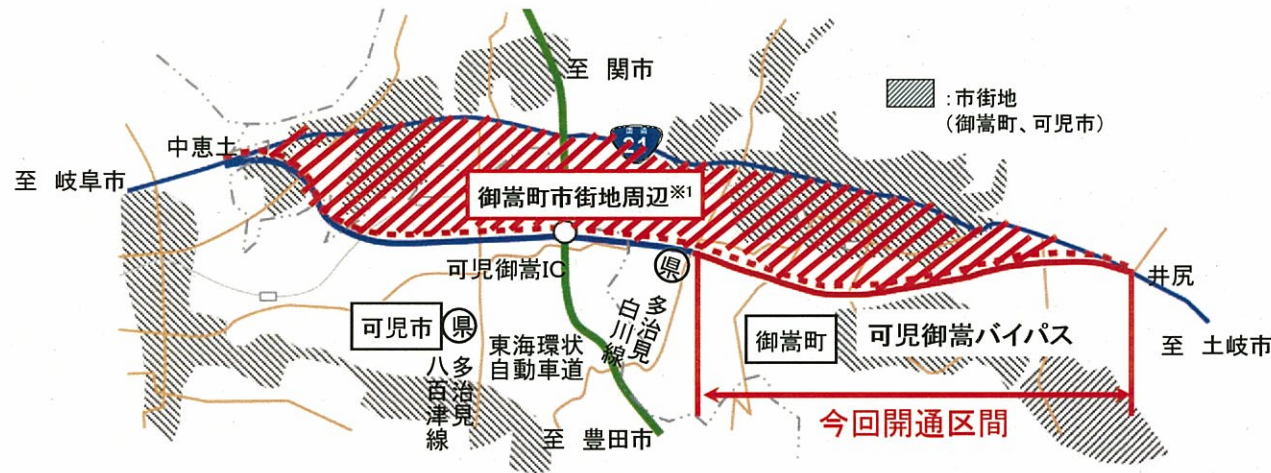
- バイパス利用者： **9割が「走りやすくなった」、7割が「走行時間が短くなった」**
- 国道21号利用者： **7割が「安全になった」**

※アンケート調査の概要

- ・調査目的： 可児御嵩バイパスの整備効果に対する、地域住民の実感を確認する。
- ・調査対象者（①かつ②）：
 - ①居住地又は勤務地が、御嵩町・可児市・美濃加茂市・坂祝町・八百津町・川辺町・土岐市・瑞浪市である方
 - ②今までに国道21号可児御嵩バイパスあるいは国道21号現道を利用（走行、歩行）したことのある方
- ・調査時期： 平成23年1月
- ・回答数： 400票
- ・質問事項： 国道21号可児御嵩バイパスの利用状況、通勤実態、歩行実態

御嵩町市街地周辺における混雑が緩和し、地域の交通円滑化に貢献しています。

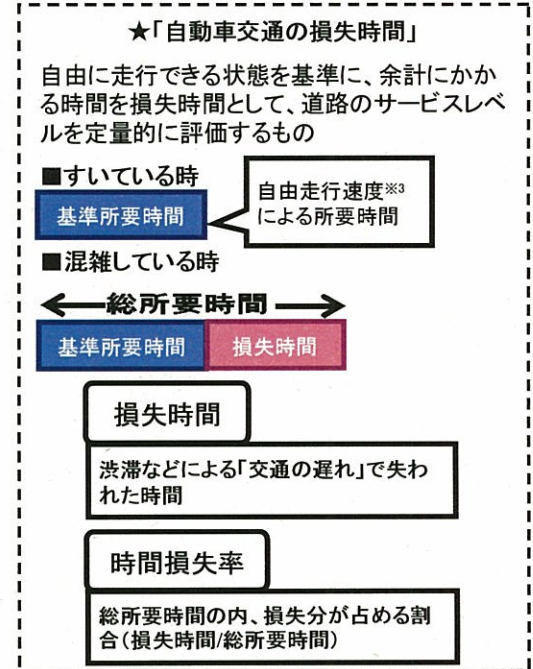
- 可児御嵩バイパス全線2車線供用に伴い、御嵩町市街地周辺※¹を走行する車両の損失時間★が **年間7万時間減少**※²。
- 御嵩町市街地周辺から生じる「自動車交通の損失時間★」減少量は**年間約2.2億円**※²に相当。



〈損失時間・損失額の算出方法〉

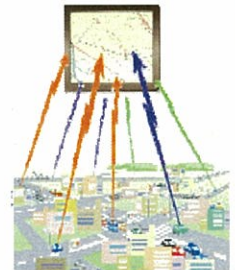
損失時間はプローブカーシステムのデータで取得した自由走行時の速度と各時間の速度による遅れ時間に調査等で取得した交通量を乗じて算定。
(開通前: 平成21年11,12月、開通後: 平成22年11,12月)

※1: 国道21号と可児御嵩バイパスで囲まれるエリア(対象道路: 国道21号、多治見八百津線、多治見白川線)
 ※2: 時間の対象日は平日のみ年間246日分として算出、また御嵩町市街地周辺エリア内の主要一般道を対象とした所要時間減少効果のみによる試算
 ※3: 渋滞等が無く、自由に走行できるとき速度。特異的に速度の高い車両の影響を除くため、速度の高い10%を除いた値を採用
 ※4: 実際の車をセンサー代わりに、所要時間等の交通データを取得するシステム



◇ITSの活用で道路整備の効果をより透明に

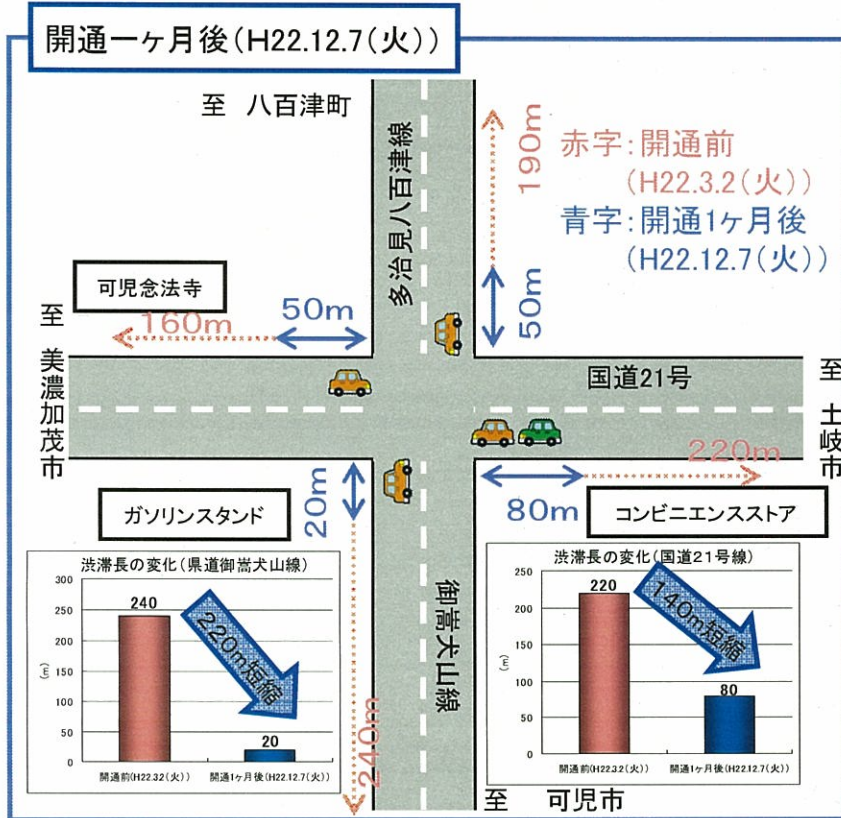
路線ごとの「平行走行速度」や「自動車交通の損失時間」は、ITSを活用した新しい交通計測(プローブカーシステム※⁴等)によるデータ精度の向上で可能となった道路サービスの新しい評価方法です。



周辺道路の旅行速度が向上し、生活道路の利便性が向上しました。

■国道21号の交通量減少による渋滞緩和に伴い、**交差する道路の旅行速度が向上しました。**

■上恵土交差点の渋滞緩和



■交差道路側での旅行速度向上

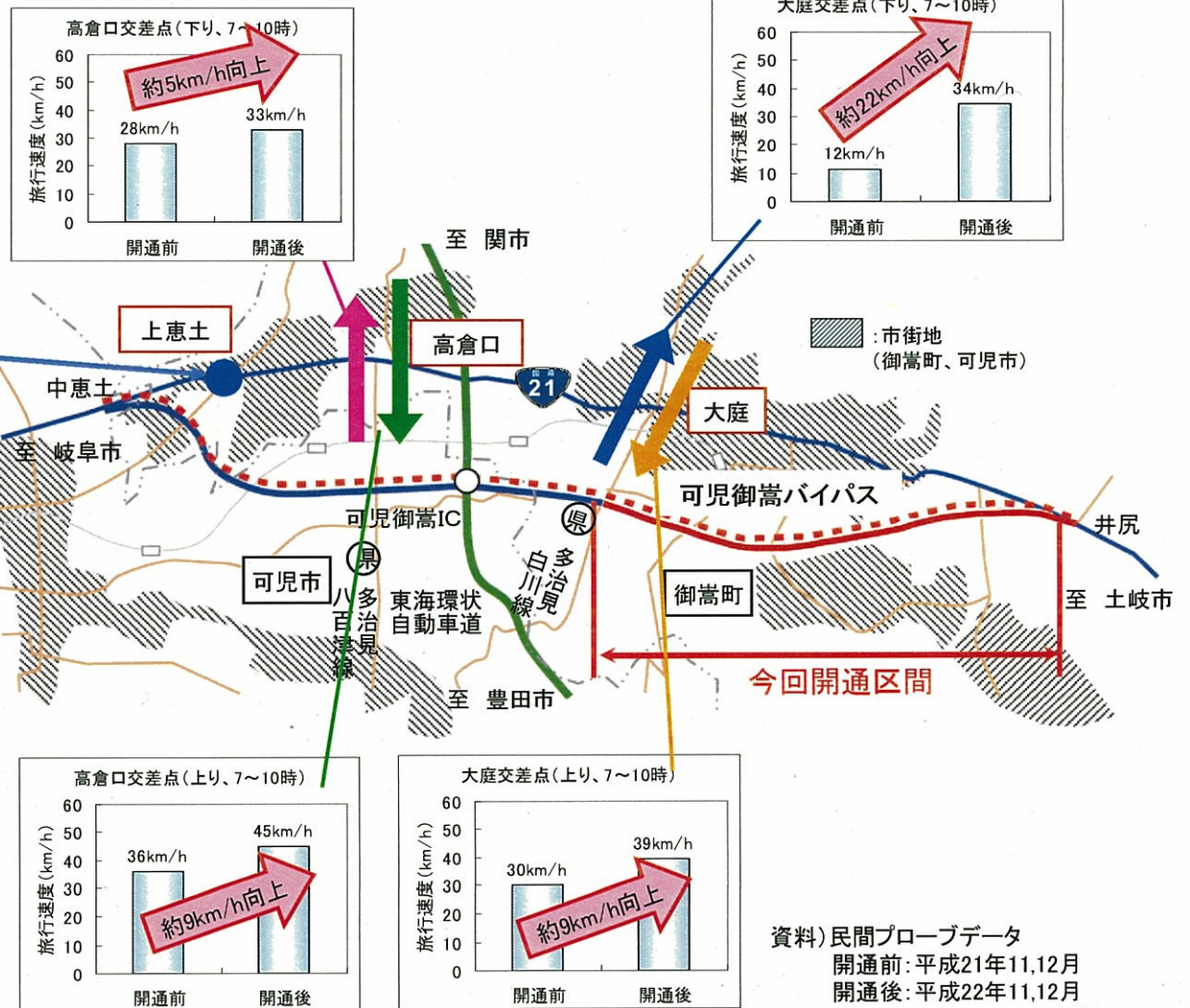
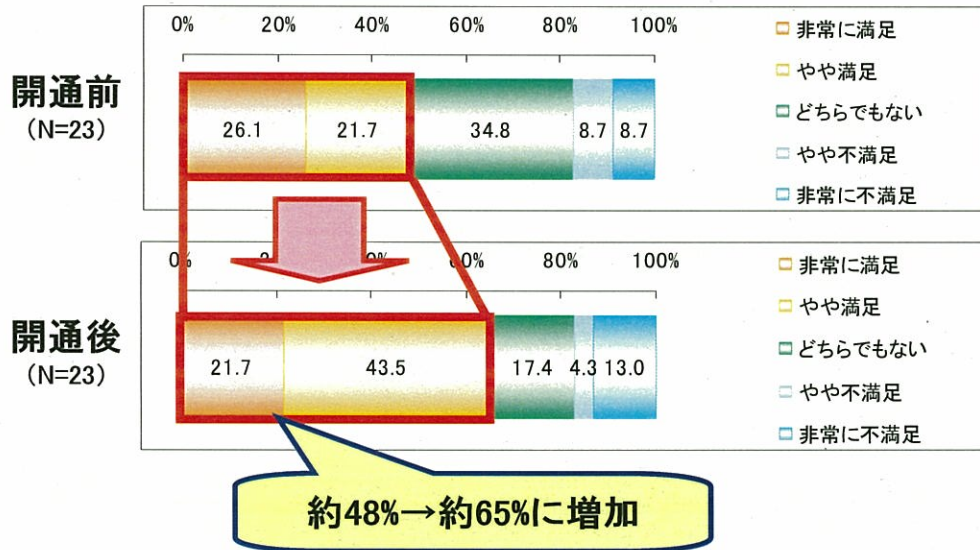


写真-御嵩町上恵土(開通後、朝ピーク)

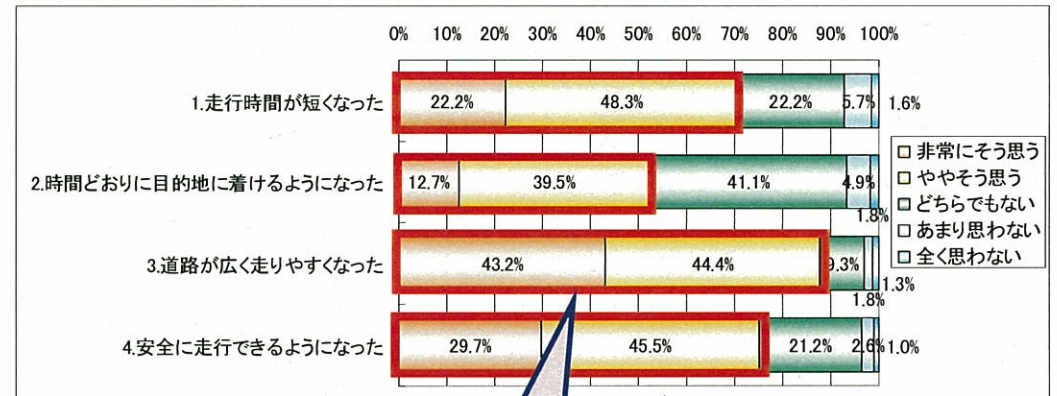
可児御嵩バイパス利用により移動時間が短縮し、満足度が向上しました。

- 通勤利用者の **6 割以上が満足**。
- その理由は「**道路が広く走りやすくなった**」（9割）、「**走行時間が短くなった**」（7割）

■ 可児御嵩バイパスへの通勤利用者の満足度の変化

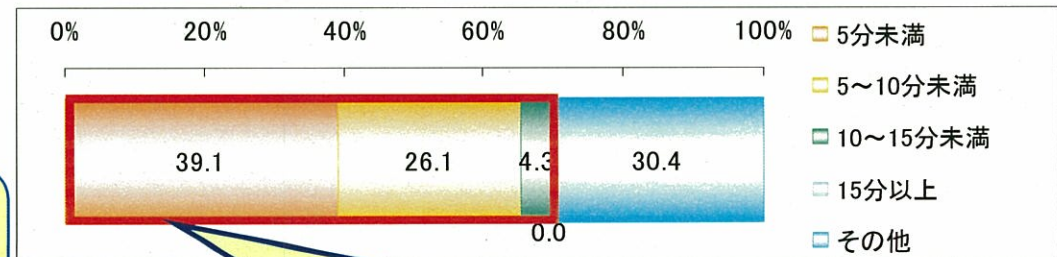


■ 可児御嵩バイパス利用のメリット (N=387)



約9割が「道路が広く走りやすくなった」と感じています

■ 可児御嵩バイパス開通による通勤の時間短縮 (N=23)



約7割が時間短縮効果あり[平均3.5分/台]



写真-可児御嵩バイパスの利用状況 (H23.2)

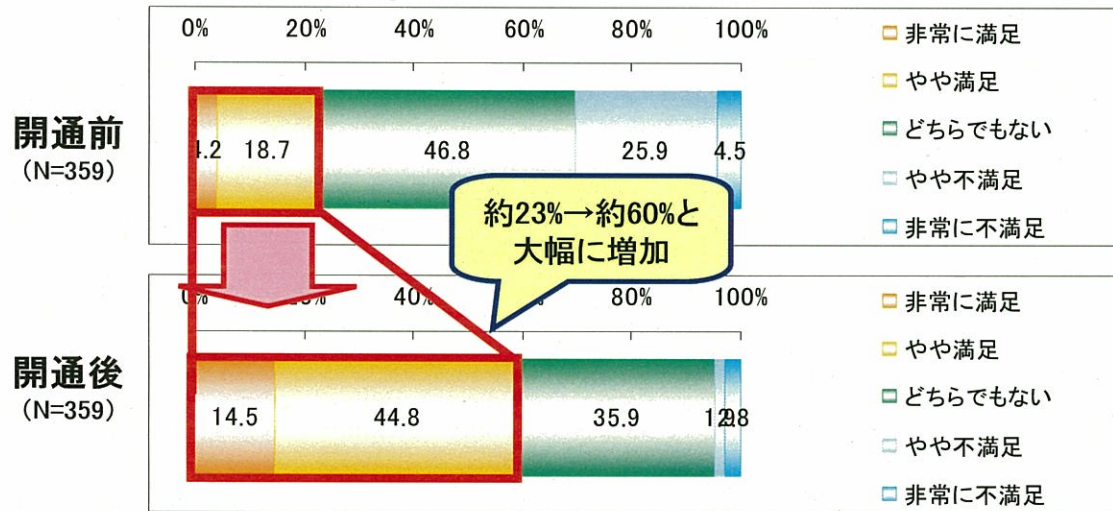
● バイパス利用者の声

・非常に移動しやすくなってよかった。
(30代男性、御嵩町居住)

国道21号の走行を安全に感じる人が増えました。

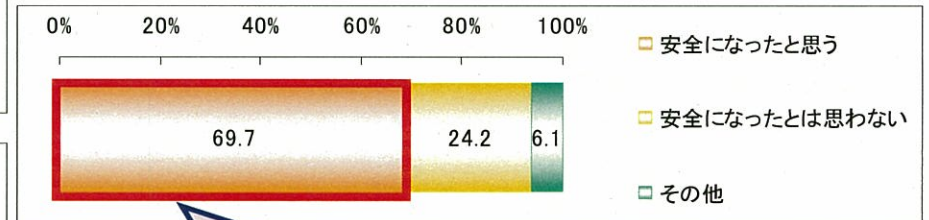
■利用者の**6割が満足、7割が安全を実感。**

■国道21号に対するドライバーの満足度の変化

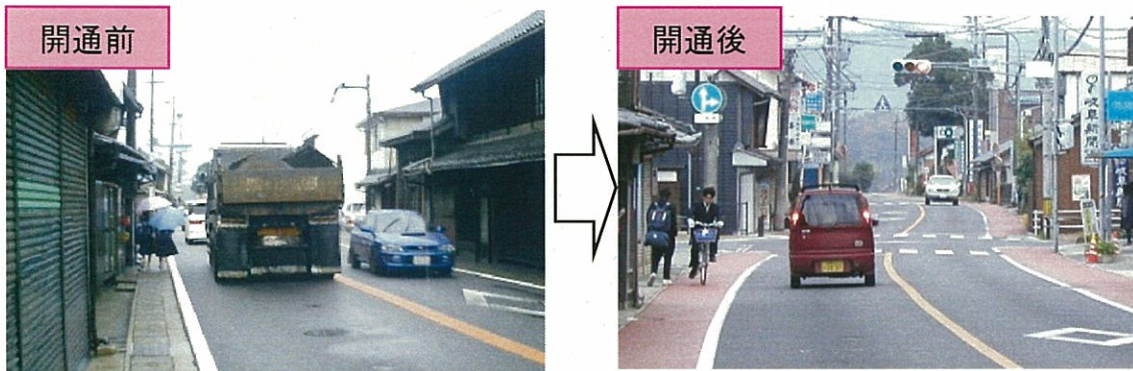


■国道21号の歩行者の安全性

問 可児御嵩バイパス開通により国道21号現道は安全になったと思いますか。(N=33)



約7割が安全になったと感じています



写真ーバイパス開通前後の国道21号の状況

●国道21号利用者の声

- ・大型トラックが走行しなくなったので走りやすくなった。(60代男性、御嵩町居住)
- ・通行量が減ったから、相対的に事故等も少なくなったのではないか。(30代男性、可児市居住)

アンケート調査(H22、多治見砂防国道事務所)より